

農

林

が

わ

ら

版

第2回教育ファーム開催



説明を受けながらブルーベリーを収穫



収穫する前に味をしっかり確認



お米の説明を聞いて勉強中



自分の植えた場所の稲穂を観察

7月20日(火)、三岳地区で福島小学校5年生を対象に、ブルーベリーの収穫体験や自分たちで植えた黒米の生育状況の観察会を行いました。

ブルーベリーの収穫体験前に、渡島農業改良普及センターの橋本係長から、ブルーベリーの生態や旬の時期についての説明を受けました。

この時期がブルーベリーの旬ということで収穫前に実際、数粒食べてみて、児童の皆さんは「美味しい」と満面の笑顔を浮かべ、福島町産のブルーベリーの美味しさをたっぷり堪能しながら、カップ一杯に収穫していました。

収穫体験後、自分たちで植えた黒米の田んぼに行き、生育状況の観察をしました。

渡島農業改良普及センターの田澤主査から、生育途中の稲穂についての説明を聞き、お米についての新たな発見に知って驚いている子もいました。

児童の皆さんは、自分たちが植えてすくすくと育てている黒米の稲穂を、とても興味深そうに観察していました。

今後は、10月頃に稲刈りが行われる予定です。

ご意見やお問い合わせは 産業課農林係まで

☎：47-3002 FAX：47-4504